

事務局説明：動画解説

社会変革推進財団
小笠原 由佳

2022年6月17日



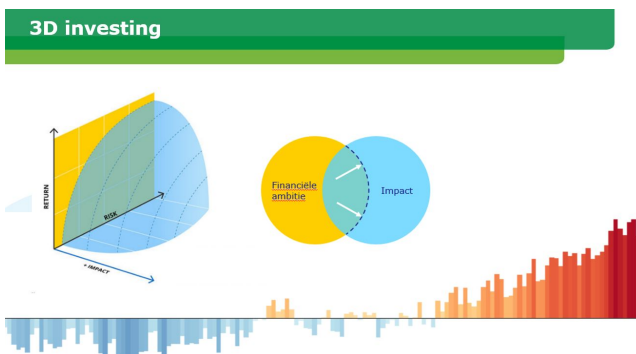
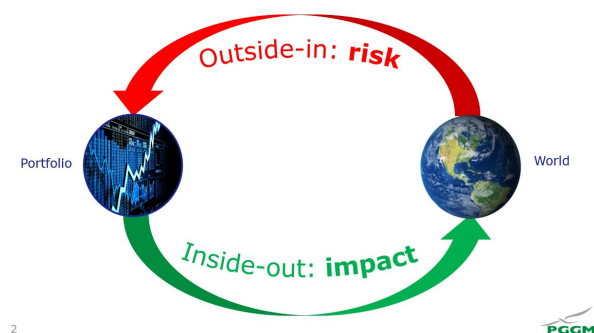
- PRI、UNEP、Generation Foundationが委託、2021年7月に出版。「**機関投資家がサステナビリティインパクトをどこまで法的に求められているのか、もしくは許容されているのか？**」を11の法的領域において整理。
- 機関投資家の投資対象は市場全体であるため、サステナビリティの棄損は、機関投資家の責務である財務的リターンに対する**システミックリスク**。
- ESGとIFSIは根本的に異なる。ESGは「**Outside-In**」: ESGプロファイルが良好な投資先を選別、投資先の変革は求めない。IFSIは「**Inside-Out**」: 投資先と投資家がサステナビリティへ意図的に変化を与えるもの。
- Investing for sustainability impact(IFSI)を、財務リターン確保の“**Instrumental(手段的)**”とそのものを目的とする“**Ultimate(目的的)**”に整理。
- 手段的IFSIは許容される。目的的IFSIは、財務リターンを優先すれば、日本も含め許容されるケースが多い。
- ①サステナビリティインパクトのためには**コレクティブアクション**が大事、②IFSIへの潜在的な課題(インパクト評価、アディショナリティ、ポートフォリオレベルでの課題)、等にも言及。
- レポート後の反響: ①すでに取り組んでいる投資家が自信を深め、**より多くの業界関係者がESGからインパクトへ移行**、②**政策レベルでの高い関心と政策立案への動き**(オーストラリア、カナダ、EU、UK、US)



[動画のリンク](#)



- PGGMはオランダ年金基金のアセットマネジメント、**€ 2,700億**運用、**8%**(20年間平均リターン)
- 年金基金によるインパクト投資は「Trade-On」、**財務リターンとインパクトが重なる領域**。ネガティブスクリーニング=>ESG=>インパクト投資、と変遷
- 企業の「How」(製造プロセス、労働者等)だけではなく「What」(商品・サービスによって何を作り出しているのか)に注目、注力分野は**気候と環境、水、食糧、ヘルスケア**
- 他のアセットオーナーと**共通のタクソミー**を作り、投資先の売上SDG貢献割合を測定。しかし、まだ難しいが、重要なのはインパクト測定である
- 年金基金として貢献できる点は、①インパクトが重要であるとの**シグナリング**、②**エンゲージメント**を通じたインパクトの創出、③インパクトへのより**多くの資金配分**
- 「Impact Alignment」と「Real Impact」は**違い**、後者はその投資がなければ生まれなかったインパクト。(e.g.テスラ株を買うのではなく、次のテスラを育てること)データが最大の課題、またインパクト評価は今後も課題であり続ける。
- 日本のプレイヤーへの提言は、①リターンが低いという思い込みを捨て、②なぜ取り組むのかを明確にし、③加入者の支持を得ること。測定可能性を重視し、アディショナリティについてはいったん脇に置いておくこと。
- 「Impact Alignment」と「Real Impact」双方重要だが、**Real Impactへの追求**をあきらめてはいけない。



PGGM(年金)によるインパクト投資



組織概要	PGGMは、欧州第2位の年金基金であるPFZWを含む幾つかのオランダの年金基金を管理・運用している。対象加入者は約440万人。 2016年～2020年の5年リターン(全アセットクラス)は6.78%。	AUM	2,910億ユーロ (2021年12月)
-------------	--	------------	-------------------------

ミッション
 医療と福祉に確かな価値を。
 顧客である年金基金とその加入者のために、良質で安価、かつ持続可能な年金を提供するために活動し、住みよい世界、労働者の健康、高齢期の活力維持に貢献する。

インパクト投資戦略
 2014年以降、PGGMは顧客のために、気候変動や環境汚染、水不足、食糧安全保障、ヘルスケアなどのグローバル課題の解決に向けた投資を開始。2020年末時点までに、これらのテーマに対するソリューションに208億ユーロを投資した。インパクト投資のアセットクラスは、エクイティ以外に、リアルアセットやインフラ投資も含む。

インパクト報告

Priority area	Total	New in 2020	Resultaten o.a.	Impact in 2018 equivalent to
Climate and environment	€10.2 billion	€1.3 billion	22 million MWH of renewable energy generated 10.5 million tons of CO ₂ emissions avoided	Average electricity consumption of 6.6 million households per year The avoided CO ₂ emissions are equivalent to the average CO ₂ emissions of 450,000 households per year.
Investing in Water Solutions	€1.9 billion	€0.0 billion	14.5 million m ³ water saved	Average water consumption of 278,000 Dutch citizens

テーマ毎の投資額、投資の成果、インパクト指標を報告(4つのテーマ:気候と環境、水、食糧、ヘルスケア)

Investment category	Total value investment category (in mln)	SDI value (in mln)	% SDI per investment category
Corporate credits	€ 15.351	€ 1.527	10%
Credit risk sharing transactions	€ 5.114	€ 180	4%
Equities	€ 84.292	€ 16.842	20%
Infrastructure	€ 10.637	€ 3.115	29%
Insurance linked investments	€ 6.144	€ 6.073	99%

アセットクラス、総投資額、SDGsに貢献する投資の額、SDGsに貢献する投資の割合を報告